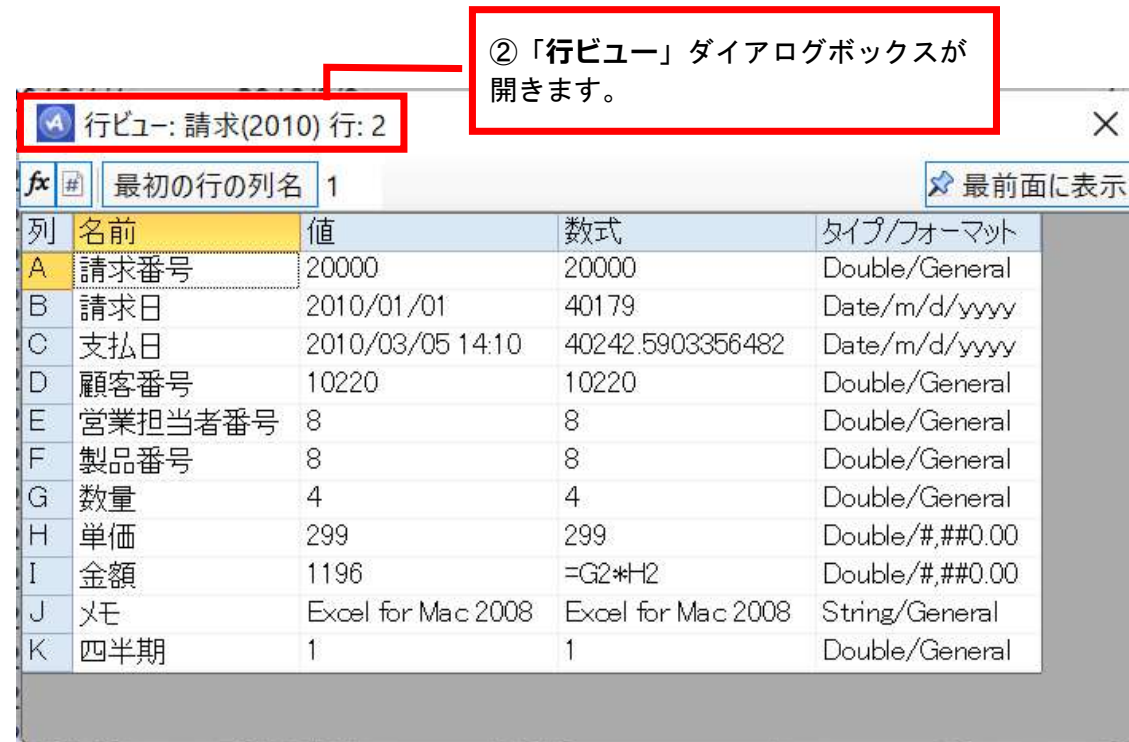
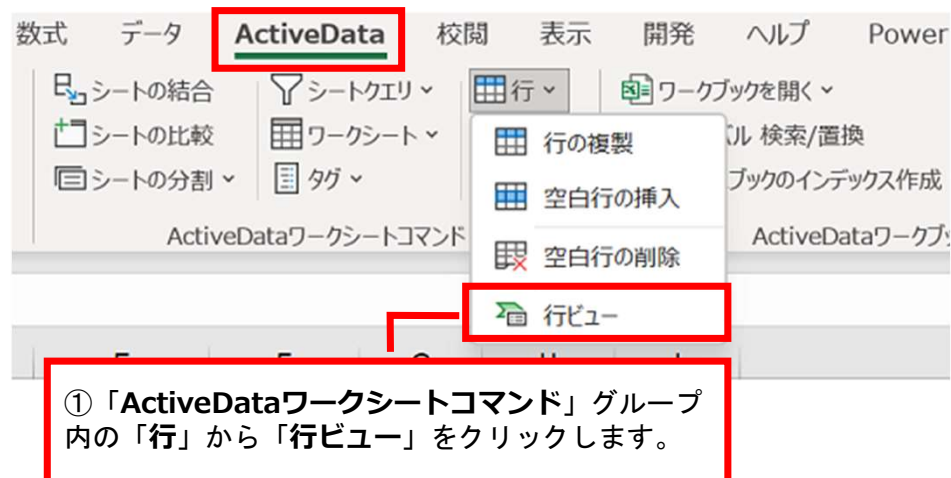


「行ビュー」機能について

- 行ビューコマンドは、アクティブセルが含まれる行データについて値、数式、データ型、表示形式を一覧表示させる機能です。
- 「行ビュー」ダイアログボックスの幅を調整することにより、多くの列数を一覧表示させることができます。もし列数があまりにも多く、行ビューに収まりきらない場合は、縦方向にスクロールすることにより確認することも可能です。



「行ビュー」機能説明

「検出結果一覧」内の「タイプ/フォーマット」項目について表示/非表示の切り替えを指定することができます。

「検出結果一覧」内の「数式」項目について表示/非表示の切り替えを指定することができます。

行数を入力することにより「名前」に表示させる列名を指定することができます。

「行ビュー」ダイアログボックスを常に最前面に表示させることができます。

数式が設定されている場合は、数式が表示されます。日付形式の場合は、数値に置き換えられて表示されます。数値の場合は数値、文字の場合は文字が表示されます。

検出結果一覧です。アクティブセルが含まれる行データの列名、値、数式、データ型、表示形式が一覧表示されます。

行ビュー: 請求(2010) 行: 2

fx # 最初の行の列名 1 ✖

🔍 最前面に表示

列	名前	値	数式	タイプ/フォーマット
A	請求番号	20000	20000	Double/General
B	請求日	2010/01/01	40179	Date/m/d/yyyy
C	支払日	2010/03/05 14:10	40242.5903356482	Date/m/d/yyyy
D	顧客番号	10220		Double/General
E	営業担当者番号	8		Double/General
F	製品番号	8		Double/General
G	数量	4		Double/General
H	単価	299	299	Double/#,##0.00
I	金額	1196	=G2*H2	Double/#,##0.00
J	メモ	Excel for Mac 2008	Excel for Mac 2008	String/General
K	四半期	1	1	Double/General

アクティブセルが含まれる行のデータが表示されます。

セル内のデータについてデータ型と表示形式を表示します。

「最初の行の列名」で指定した行番目のデータを列名として表示します。

「ワークシート内の列番号を表示します。」